「イノベーション・コモンズ」実現のための取組のポイント（イメージ）

	ソフト（教育研究活動等）	ハード（施設整備）
共創の前段階	大学等の目指すビジョンの共有、「共創」の考え方の明確化	
	ステークホルダーとの日常的な関係構築	全学的な施設マネジメントの実施（施設情報のデジタル化を含む）
企画・基本計画	大学等のビジョンに基づくｷｬﾝﾊﾟｽﾏｽﾀｰﾌﾟﾗﾝや個々の施設計画の策定	
	多様なｽﾃｰｸﾎﾙﾀﾞｰを巻き込んだソフト・ハード一体の検討体制の構築	
		既存施設や外部空間とのつながり（キャンパス全体の「イノベーション・コモンズ」化）
	取組を実現するための予算の確保	
施設整備	使用者の「場づくり」への参画 ↔	共創の場づくり ・活動を可視化する工夫 ・対話・交流を誘発する空間 ・フレキシビリティの確保　等
運営活用	共創活動の場として活用 ↔	使用者の声を踏まえた改善
	有効活用を図るための継続的な検討体制	
	各取組の継続的な発展（共創の好循環の形成）	

積極的な情報発信

共創活動を推進するワンストップ窓口

一貫性をもって取組を支える組織やURA等

共創活動を支えるDXの推進